

米子市雨水管理総合計画の策定について

1 計画策定の目的と計画の概要について

本市における雨水管理総合計画は、近年の気候変動を踏まえ、大雨等による浸水被害の低減を目的とし、下水道事業や河川事業等を活用した雨水対策を計画的、効果的に進めるため、本市全域を対象として全体方針や整備水準などの基本的な事項や重点地区、優先度を設定し、その対策方針等を定めるものである。




現在、令和5年度中の計画策定を目指し、浸水シミュレーションの活用等による重点地区の設定などの作業を進めている。

2 今後のスケジュールについて

令和4年度 雨水管理の全体方針、重点地区（優先区域）の決定

令和5年度 重点地区の対策方法の検討、計画の策定

令和6年度 対策実施のための設計委託・工事

	スケジュール			
	令和5年度		令和6年度	
	雨水管理総合計画	 ・重点対策地区を詳細シミュレーションによる検証および解析 ・ハード、ソフト対策による段階的な整備計画を策定	 計画策定	 対策実施のための設計委託

3 計画策定に要する経費と財源について

プロポーザル方式により選定した計画策定業務受託業者への委託費として、令和4年度で2,970万円、令和5年度で5,000万円を見込んでいる。

財源については、鳥取県が策定する「社会資本総合整備計画」に盛り込まれた事項は、国からの防災安全交付金の重点配分が受けられる制度となっており、本計画は、この制度を活用して策定業務を行っている。

4 雨水対策の必要性と計画策定後の予定について

近年の気候変動に伴う局地的豪雨等による浸水被害が、全国各地で起きている状況を踏まえると、本市においても効果的な雨水対策を計画的に講じていく必要があるものと認識しており、雨水管理総合計画で定める全体方針や重点地区個別の対策方針に基づき、必要な対策を順次行っていく。